

活動報告

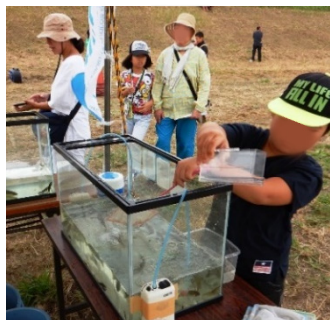
- 流域のイベントに出展しました
第16回水辺まつり
伊丹市生物多様性交流フェスティバルinラスト
いながわ体験フェスタ
アルカイツク防災フェスティバル

お知らせ

- 新しい協力員が就任しました
- 第8弾 猪名川のい〜な！作品展のお知らせ

数珠つなぎインタビュー

「大阪府立刀根山高等学校 生物エコ部」



藻川の魚をすくって観察



原口レンジャーによる
猪名川周辺の歴史文化の説明



志築レンジャーによる猪名川・
藻川洪水ハザードマップの説明

志築レンジャーの感想
ハザードマップの見方や、避難場所・避難方法について真剣に話を聞いてくださる方が多く、防災への関心の高まりを感じました。

〜流域のイベントに出展しました〜
第16回水辺まつり
9月22日(日) 藻川宮園橋上流の河川敷(尼崎市)にて開催
藻川で毎年開催される水辺まつりに、今年も河川レンジャーのブースを出展しました。
藻川で捕獲した水生生物の水槽展示には子供たちが興味津々でした。ボフ、チチブ、ウナギ、モクズガニ、テナガエビなど、藻川には色々な生き物がいることに驚いていました。
原口レンジャーは、明治30年頃の猪名川・藻川の河道や旧街道・史跡などを書き入れた地図を作成し、会場周辺の歴史文化を紹介しました。改修等による河道の変化や、猪名川と地域の歴史の関係について説明すると、来場者の方々は大変興味を持って聞いておられました。
また、志築レンジャーは猪名川・藻川洪水ハザードマップの紹介を行いました。来場者の方にハザードマップ上で自宅の場所を探してシールを貼っていただき、何時間後にどの程度浸水するか、どこに避難すれば良いか等をお話しました。



いながわ体験フェスタ

8月24日(土) アステホール(川西市)にて実施
猪名川流域の水環境に関わる体験展示が集まるいながわ体験フェスタに、猪名川河川敷の石を使ったストーンアートの体験ブースを出展しました。このメニューは、普段は気に留めることのない河原の石に触れ、絵を描くことを通して、猪名川を身近に感じていただきたいとの思いから企画したものです。
来場者にも非常に好評で、小さなお子様から大人まで約180人に体験していただくことができました。



猪名川の石を使ったストーンアート体験の様子

伊丹市生物多様性交流フェスティバルinラスト

8月7日(水)〜17日(土) ラスタホール(伊丹市)にて開催



佐藤レンジャーのポスター

アルカイツク防災フェスティバル

9月1日(日) あましんアルカイツクホール(尼崎市)にて開催

志築レンジャーが防災フェスティバルにブースを出展し、猪名川河川レンジャーや猪名川河川事務所の防災の取り組みをパネルで紹介しました。また、猪名川・藻川洪水ハザードマップを使って、水害時の浸水や避難についての説明を行いました。
なお、この日の志築レンジャーは防災士としても活躍し、数回のミニ講話も担当しました。



河川レンジャーのブースの様子

第17回数珠つなぎインタビュー

「大阪府立刀根山高等学校 生物工コ部」

猪名川流域で活躍する団体をリレー形式で紹介しています。
 今回は刀根山高等学校の生物工コ部を川崎レンジャー協力員が訪問し、顧問の松本先生と部員の皆さんにお話を伺いました。(11月5日訪問)

■生物工コ部について教えてください。

刀根山高校は住宅地にありながら、校内に自然豊かな「裏山」があります。この裏山の自然を活かして、自然資源の試食やものづくりなどの里山文化体験と、生物の採集・飼育・保全等の活動を行っています。身近な自然の恵みを楽しむことで、自然を保全する意味や必要性を感じることができ、それが流域全体の自然環境保全にも繋がる、という広い視野のもと活動を行うことから「生物工コ部」の名称としています。

現在は部員9名で活動しています。

■校内の自然について教えてください。

生物工コ部では校内の動植物調査を行うことで生物相を把握しており、ピオトープや裏山では希少種を含む多様な動植物を確認しています。特に植物は、敷地の一部が元は大阪大学薬学部で薬草園だったこともあり、300種以上が生育しています。

■里山文化体験とは、どんなことをしているのですか？

裏山や周辺の植物を採集して「舌で自然を知る活動」をよく行っています。例えば、春にはタケノコ堀り、初夏には梅干づくりや千里川河川敷のセイヨウカラシナでマスタードづくり、秋にはドングリ団子や干し柿づくりに芋煮会、年明けには春の七草探しと七草粥試食会などです。食べる以外にも、裏山の材料で門松やクリスマスリースなどを作り、学校に飾ったりしています。

一のように自然資源を利用するためには、裏山の維持管理も欠かせません。定期的にササ刈りや枯れ枝の除去を行っています。秋冬に集めた枯れ枝は、校内のかまどで煮炊きする際に活用しています。

なお、こうした地域と連携した里山林の保全や活用が評価され、平成30年度全日本学校関係緑化コンクール(公益社団法人国土緑化推進機構)では農林水産大臣賞を受賞しています。

川崎レンジャー協力員の感想

生物工コ部さんは、生物の飼育や研究だけでなく、学校が有する裏山や猪名川流域の自然の恵みをいかした様々な文化体験を大切にしておられました。また、部員1人1人が興味のあることを追求できる恵まれた部活だと思えます。身の回りの自然を保全することが、幅広い世代の地域の方々の交流に繋がる仕組みに驚かされました。



ドングリ見本作製の活動の様子

■地域との関わりはありますか？

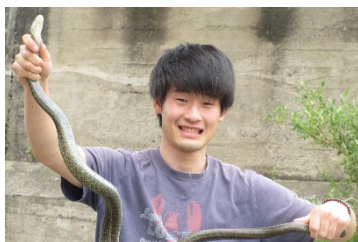
裏山の管理作業は、「刀根さと倶楽部」(PTAのOG)などの地域の方々に協力してもらっています。他に、公民館の環境学習会への協力や、近隣保育園へのドングリ見本の提供、「池田・人と自然の会」がイベントで展示する生物の飼育、猪名川流域水質一斉調査への参加など、様々な団体組織と協働しています。

新しい協力員が就任しました

9月より、新たに水谷レンジャー協力員が加わりました。猪名川河川レンジャーは、河川レンジャー4名、協力員5名の体制で活動していきます。

水谷レンジャー協力員より一言

小学生の頃から現在に至るまで猪名川を満喫しています。訪れる度に新しい発見や感動があり、猪名川を思わない日がないかもしれません。この楽しさを、自然の大切さをもっと多くの人に知っていただき、みんなで楽しめる川づくりを目指したいです。猪名川が抱える外来種問題に取り組みたいところでありますが、まずは子どもたちに川の魅力伝える活動から始めたいと思います。



第8弾 猪名川のい〜な！作品展のお知らせ

「第8弾 猪名川のい〜な！」作品募集では、猪名川の魅力を表した写真や絵画を数多くご応募いただきました。より多くの人に猪名川の魅力をお伝えするため、応募作品の展示会を行います。どの会場も入場無料です。ぜひご来場ください。

Webサイト <http://www.iranger.jp/>

会場	日程
イオンモール伊丹(1F スカイコート)	11/18(月)～11/21(木)
イオンモール猪名川(3F中央エスカレーター前)	11/27(水)～12/3(火)
宝塚市役所(1F ロビー)	12/4(水)～12/6(金)
豊中市中央公民館(1F ロビー)	12/7(土)～12/11(水)
キセラ川西プラザ(福祉棟2F フリースペース)	12/12(木)～12/18(水)

猪名川河川レンジャー

Webサイト <http://www.iranger.jp/>
 メールアドレス info@iranger.jp

<https://www.facebook.com/InagawaRanger> Webサイト facebook



猪名川河川事務所 工務課
 池田市上池田2丁目2番39号
 TEL:072-751-1111(代表)

新たな河川レンジャーも募集中です!

猪名川河川レンジャーに関するお問い合わせは、Web サイトまたはメールアドレスをご利用いただくか、猪名川河川事務所 工務課までご連絡下さい。